



きらめき
串木野っ子

〔校訓〕
よく考え、
明るくすなおで、
がんばる子

令和7年度7月号

串木野小学校学校便り

令和7年7月18日(金)

1 学期よく頑張りました！夏休みにしかできない学習機会を！

校長 牧之瀬 陽一

暑い毎日が続いていますが、保護者の方々におかれましては、体調等崩していらっしゃるでしょうか。どうかご自愛ください。さて、1学期が終了しようとしております。年度当初に子どもたちは今学期のめあてをたてて、その達成のために努力したかと思えます。そういった中で成果もあれば、課題もあったかと思えます。その点については、学級で話し合うと思えますが、御家庭でも終業式の日に通達表を子どもが持って帰ってきますので、今学期の頑張りをほめていただくとともに、課題については改善に向けて一緒に話し合っていたいただければと思います。よろしくお願いします。

さあ、これから長い夏休みに入ります。長期の休みにしかできないことをいっぱいしてほしいと思います。例えば、授業で1学期にあまりわからなかったところを、もう一度振り返り2学期に積み残すことがないように復習することや各種治療を済ませること、地域行事に参加すること、市・施設等が行っている体験活動に参加すること、家族での交流（日頃できないお手伝いや体験等）を深めることなどが考えられます。こういった活動等をするによって、学力向上や豊かな情操、コミュニケーション能力の向上、健康の保持増進等につながると考えます。繰り返しになりますが、夏休みにしかできない学習機会を持っていいただければありがたいです。

私事ですが、学習機会といったところでは、先月15日から約1週間、茨城県つくば市にあります教育支援機構というところで学習・研修してきました。しばらく正門に立っていませんでしたので、ある子どもが「校長先生、長くいませんでしたね。コロナでしたか？久しぶりに会えて良かったです。」とってくれ、返しに「遠いところでお勉強してきました。校長先生もみんなに久しぶりに会えてうれしいよ！」と言ったところでした。心配してくれる子どもがいてくれてうれしい気持ちになりました。全国各地から校長先生たちが集まったの研修会で、鹿児島県から私一人でしたので寂しく感じていましたけれども、すぐに打ち解けて1～2日は、三重県・岩手県の先生と、3～5日は、京都府・愛媛県の先生方と一緒に研修を深め、まさしく寝食を共にしていましたのでよりきずなが深まり、今後子どもたちも含めて交流できればと考えているところです。この研修期間、鹿児島なまりの標準語(?)を使っていたので、帰りの日に羽田空港の鹿児島行きの搭乗口で鹿児島弁を聞いたときにはほっとする自分がいました。今回の研修を子どもたちのために、職員のために、地域のために学んだことを生かして「きばっど！」と思ったところでした！

ちょっと寄り道・・・

今回、せっかく関東方面まで行きましたので、どうしても行きたい場所がありました。それは、東京国立博物館です。理由の一つは本物に触れたかったからです。入ってすぐに鎌倉時代に作られた金剛力士像があり、その他にも横山大観の絵や安藤広重・東洲斎写楽等の浮世絵、国宝級の焼き物などまさしく実物を見て感動したところでした（勝手に「なんでも鑑定団」にだしたらいくらするのだろうと思うことでした。ふや。不謹慎でした）。あともう一つ理由がありました。それは、6月8日(日)に羽島で行われた黎明祭に参加し、そこで今から160年前に羽島からイギリスに旅立った19名の薩摩スチューデントの紹介がありましたが、その中の一人、町田久成がその東京国立博物館の初代館長であること、このことについては、以前から知っていたのですが、新たにわかったことがあったからです。それは、この東京国立博物館は、皇居の方を向いていること、初代館長・町田久成の胸像は、ここいちき串木野市を向いていることを知ったからです。私は、この胸像に向かって「町田さん、いちき串木野市から来ました！」と伝え、胸像の後ろに回り「いちき串木野市のみなさん、町田さんに会いに来ましたよ！」と独り言を言い、自分の中でミッションを達成したような気分になっていました。



町田久成の胸像前にて

今年はいろいろな意味で節目の年になります。先ほど書きましたように、薩摩スチューデントがイギリスに旅立ってから160年目、この他に戦後80年、棕鳩十さん生誕120年、昭和100年など様々です。この夏休みにじっくり調べるのもいいかもしれませんね。水・車・火・人に十分気をつけて、大きな事故・けがなく思い出深い夏休みにしてほしいと思います。

串小 プライド

総合的な学習の時間～6年生 夢発見プロジェクト～

今年度、新たな取組として「夢発見プロジェクト」を行いました。これは総合的な学習の時間の一環で、自分の将来の職業や生き方について考え、将来の夢や希望をもち、具体的な目標を立てて日々の生活に生かしていく力を育てることを目的としています。授業では、さまざまな職業に携わる5名の方を講師としてお招きし、それぞれの人生や仕事に対する思いを語っていただきました。子どもたちは、夢を追いかける姿や、自分の「好き」を大切にする生き方に触れ、大きな刺激を受けていました。お話を聞いた子どもたちからは、「自信がもてた」「僕も大丈夫と思えた」といった前向きな感想が多く聞かれました。将来を見つめる眼差しがぐっと力強くなったように感じます。子どもたちにとって、自分の未来について真剣に考える貴重な時間となりました。



ふるさとCM、市広報紙デザイン作成に携わる方



カメラマン、パソコン支援教室に携わる方



パンや弁当の製造・販売に携わる方



アロマ（ふるさと納税返礼品）の製造に携わる方



花束や鉢物製作、テレビ番組の舞台装飾に携わる方

学級園～命を大切にする姿～

今年の夏は特に暑さが厳しい中、学級園では子どもたちが一生懸命、植物の世話を続けています。2年生の畑ではナスビが元気に実をつけ、ミニトマトに毎日水をやる姿が見られます。3年生のヒマワリも太陽に向かってぐんぐん背を伸ばしています。そんな中、強い風で1年生の朝顔が何度も倒れる日がありました。「朝顔がかわいそう…」という子の一言をきっかけに、数人の子どもたちが休み時間に集まり、一鉢ずつ丁寧に起こしてくれました。暑さや風にも負けず、植物に心を寄せる子どもたちの優しさに、心を打たれました。命を大切にする気持ちをこれからも育てていきたいと思っています。



倒れた朝顔を起こす1年生の様子

歯科衛生指導～歯の健康を守ろう～

1年生は、歯科衛生士の方を講師としてお招きし、「正しい歯みがきの仕方」について学習しました。歯ブラシは鉛筆持ちで、小さく優しく動かすことや、順番を決めてみがくことの大切さを教えていただきました。家庭においても、夏休み中、歯科受診が必要な場合は通院したり、低学年においては1日1回の仕上げ磨きをしたりと子どもの歯の健康を守っていただければと思います。これからも正しい習慣を身につけ、健康な歯を保ってほしいと願っています。



歯みがき指導の様子

町のホットな話題～地域とつながる七夕飾り作り～

中央交流センター及び野平交流センターで七夕飾り作りが行われました。子どもたちは協力しながら、丁寧に紙を切ったり繋げたりし、楽しそうに取り組んでいました。短い時間の中でたくさんの飾りができあがり、それぞれが自分の夢を短冊に書いていました。これから地域の夏祭りや公園を彩ってくれることと思います。地域と子どもたちがつながる貴重な機会となりました。



七夕飾り制作の様子

8月行事予定 1(金)出校日 13(水)学校閉庁日～15日 17(日)第2回PTA奉仕作業 21(木)出校日

9月行事予定 1(月)2学期始業式(給食あり)、給食週間・いじめ問題を考える週間～5日
2(火)学習のしつけ徹底週間～13日 11(木)避難訓練(駆け込み訓練)
13(土)土曜授業、修学旅行説明会(6年保護者) 24(水)修学旅行(6年)～25日
27(土)チャレンジ教室(科学工作)